

第2回精神医療問題セミナー in 熊本

薬を飲んでから病気が悪化したり、なかなか治らなかつたり、何度も再発したりしていませんか？
かつて精神疾患は、比較的回復する症状であったことを知っていますか？

精神医療の現場で何が起きているのか、何が問題なのか共に学んで行きましょう。

現在の精神医療に疑問を抱く、当事者／ご家族に加え、医療関係者、教育／福祉の現場の皆様のご参加をお待ちしております。

今回は、近著『うつに非ず - うつ病の真実と精神医療の罪』を上梓された精神科医でノンフィクション作家の野田正彰氏をお迎えして、この国で起きている恐ろしい精神医療の実態とそれを受け入れているこの日本社会の問題点を指摘頂きます。

開催日時：2013年11月4日 13:30～17:00

開催場所：熊本市市民会館崇城大学ホール 会議室

プログラム

13:30～14:45

野田正彰氏講演「うつに非ず - うつ病の真実と精神医療の罪」

かつてうつ病は治る自然に治る病気であった。

いつの間にか、広がったうつ病薬物治療、その真実とは何か。

苦しみ、悩み、不安とどう向き合うか。

我々はこの悲惨な状況にどう対処するべきか。

精神科医の立場から、また様々な社会問題を扱った作家として立場から、
問題点を鋭く指摘頂きます。

※野田正彰：1944年高知県生まれ。北大医学部卒。精神科医、ノンフィクション作家、著書多数。

15:00～15:45

「精神科薬物治療の暴走」発表者：精神医療被害連絡会代表、NPO薬害研究センター研究員 中川聡

- ・向精神薬の引き起こした様々な被害（何が起きているか）
- ・精神科薬物療法の暴走の歴史（どうしてこうなった）
- ・薬理からみた精神科薬物治療の非合理性（なぜ被害はおきるのか）
- ・今後の活動のご案内

15:45～16:30 Q&Aとフリーディスカッション

定員先着70名様 参加費用：2000円（資料代、会場費）



お申込みはメール joynakagawa@knd.biglobe.ne.jp 又は電話 09046283605（中川）まで

精神医療被害連絡会の活動

活動の歩み

2009年12月 署名3百通とともに厚労省向け要望書提出

<http://seishiniryohigai.web.fc2.com/seishiniryo/renrakukai/chinjou.pdf>

多剤大量処方の問題を厚労省に改善要請（これがその後の厚労省、過量服薬プロジェクトチームの立ち上げの切掛けとなりました。

2010年5月 国会、厚生労働委員会でみんなの党、柿沢未途議員に取り上げて頂きました。

http://www.shugiintv.go.jp/jp/wmpdyna.aspx?deli_id=40535&media_type=wb&lang=j&spkid=20027&time=02:39:29.5

2011年7月 NHK関西 かんさい熱視線「精神医療 問われる多剤大量処方」出演

2011年9月 フジテレビ、特ダネで『子供の薬漬け問題』が特集されました。取材協力

2011年9月～ 雑誌 SAPIO で『うつで病院に行くと殺される！？』連載開始 取材協力

2012年3月 厚生労働省に対し「精神医療改善のための要望書」提出。記者会見。

要望書 <http://seishiniryohigai.web.fc2.com/seishiniryo/renrakukai/youbou327.pdf>

記者会見 http://www.ustream.tv/recorded/21734071?lang=ja_JP&rmalang=en_US

2012年3月 第2回精神薬の薬害を考えるシンポジウム 2012年4月15日（日）12:00～東京大学一条ホール 講演

<http://www.youtube.com/watch?v=wTEdGHah4OE>

2012年4月 TBS系列報道特集で多剤大量処方問題が報道されました。

2012年5月 国会議員向け勉強会開催（CCHR 主催）

勉強会資料 <http://seishiniryohigai.web.fc2.com/seishiniryo/renrakukai/530siryou.pdf>

2012年9月 東京新聞、中日新聞で特集

うつ治療に薬害の影 安易な大量処方 副作用や病状悪化 取材協力

<http://iryuu.chunichi.co.jp/article/detail/20120905141516775>

2012年11月 フジテレビスーパーニュース

うつ病治療の影、危険な過剰投与、摂取止められない泥沼 取材協力

2013年 全国各地で勉強会開催（福岡、広島、札幌、新潟、山形、熊本、鹿児島、小山、相模原）

2013年7月 熊本日日新聞に掲載されました。

薬のチェックは命のチェック 51号に掲載されました。

2013年8月 西日本新聞に掲載されました。週刊金曜日に掲載されました。

講演者略歴

中川 聡（1961年生まれ）

精神医療被害連絡会代表、NPO 薬害研究センター研究員

立教大学経済学部卒業。米コンピュータメーカー（勤続12年）を経て、コンピュータ会社を設立（経営15年）。精神医療被害遺族、自ら裁判の原告として本問題に取り組む。

2011年 精神医療被害連絡会を設立（会員350名、メールマガジン読者数約1000名）